

「AL型授業」=「アクティブラーニング(能動的学習)型」授業をつくるための対話用ワークシートA
 ※「AL型授業初心者」と「指導初心者」のためのワークシートです。道宣、「補助シート」も併用してください。
 ※「支援する人」は手順に沿って質問してください。道宣、フォローアップ質問をしてください。必要に応じて、一緒に考えたり、アドバイスをしたりしてください。書き上げることは目的ではありません。考えることが目的です。
 ※記録者はあとで確認できるように書いてください。振り返りの際、記録者の立場から気づいたことを伝えてください。

⑦W「意志Will」を確認する」

10. いつから、このプランに基づいた行動を始めますか？
11. このワークを体験して、「わかったこと」「気づいたこと」はどんなことですか？
12. このシート記入は「あなたの役に立ちましたか？」「どんな風にも？」

⑧G「ゴールGoal」を明確にする」

1. 将来どんな教師(担任・授業担当者)になりたいですか？
2. 今回の「AL型授業」への挑戦は、その将来にどうつながりそうですか？(役立ちそうですか？)

⑥R「資源Resource」を発見する。」

9. 黒板書版に向けてあなたの力になる人、モノ、場所などの資源は何がありますか？

④課題を決める

6. 具体的にはどんな授業にしますか？
 授業の「しくみ」「しかけ」「教え方」「支え方」「時間配分」「座席」など → 「補助シートC」
7. 許可実行に際して、最も大きな障壁は何ですか？

3. 「今、考えている授業」のイメージは？
 キーワードを3〜5個あげてください。

②R「現実Realize」を知覚する」

4. 3の目標に対して現状はどうですか？
 どんな授業をやっていますか？
 「AL型授業」について知っていることは？
 体験したことは？
 あなたの強みはなんですか？
 → 「補助シートB」

⑤O「選択肢Options」をつくる

8. 6以外の方法や代替案はありますか？
 (うまく行かないとき「とりあえず」はどうしますか？)

③ギャップを把握する。」

5. あなたの知っていることや体験や強みをどう活かせば「3」の実現につながりそうですか？

AL型授業をつくるための対話用ワークシート